

スポーツクライミング委員会

2017年度 活動計画

1) 活動方針

- ①フリークライミング強化プロジェクトを継続する。
- ②長野県クライミング大会の運営に協力する。
- ③JOC 参加選手の推薦

2) 活動内容

- ①フリークライミング強化プロジェクト
 - ・強化選手の競技力向上を目的とした錬成を最寄りのジムで毎月1回行なう。
 - ・前年並みの錬成を選手各自が行う。
 - ・強化選手を指定する。
 - ・練習用岩場を開拓し公開する。
- ②県大会、ブロック大会
 - ・委員が役員として運営に協力する。
- ③県内各ジムに声をかけて、強化選手以外の小学生、中学生、高校生対象の錬成を1回行なう。長野県クライミングチームのメンバーに協力を依頼する。

3) ○○役員名簿

役職	氏名	所属	役職	氏名	所属
委員長	中嶋 岳志	信大山岳会			
副委員長	小沼 卓也	GDM			
委員 (東北信)	伊東 秀起	AW			
委員 (中信)	栗原 久	大町山の会			
委員 (諏訪)	宮坂 公久	茅野山岳会			
委員 (伊那)	竹内 一郎	飯田山岳会			

4) その他

- ・昨年度強化選手の指定方法を整理したが、本年度はそれを踏襲する。
学生を中心に強化選手を指定する。
 - ・前年度の本国体出場選手で本年度も選手として活動する意思のあるもの。
 - ・上記以外で選手として活動する意思のある者。但し、上記の者を加えて県大会上位から種別毎に3名まで。
 - ・全種別で12名に満たない場合は、希望者のいる種別の上位から指定する。
 - ・成年男子については、選手層の厚さから4名を指定する。
- ・県内各ジムに強化指定選手を無料で受け入れていただけるかどうかは分からない。
- ・JOC クライミング大会への選手推薦については本年度から当委員会で行いたい。その際、日本ユース選手権リード競技大会2017の成績を参考にする。